

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2022年6月28日

株式会社嶋袋商店による 「ごうぎんSDGs 経営応援サービス」の利用について

山陰合同銀行は、お客様のSDGsに関する取り組みを支援するため、「ごうぎんSDGs 経営応援サービス」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じて、株式会社嶋袋商店がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

1. 会社名	株式会社嶋袋商店
2. 所在地	大阪府大阪市西淀川区中島2丁目8番5号
3. 代表者	嶋袋 大三
4. 業種	廃棄物処理業
5. SDGsへの取り組み	株式会社嶋袋商店は創業以来、環境市場の要望にお応えする為、積極的に研究を行なってまいりました。これからも産業廃棄物のリサイクル化を促進し”人と大地が微笑むために”をキーワードに地域から環境保護へ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。 また、【一、お客様優先主義で考えること。二、社員全員が働きがいのある職場環境をつくる。三、限りなきチャレンジを行うこと。】を基本理念として取り組んでいきたいと思っております。

※「SDGs宣言」および「ごうぎんSDGs経営応援サービス」の概要は別紙をご参照ください。

以上

山陰合同銀行グループは、国連の定めた持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同し、地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。

※SDGs（Sustainable Development Goals の略）：2015年9月の総会決議で国連加盟国が採択した、2030年までに達成を目指す17の持続可能な開発目標と、これを達成するための169のターゲットのこと。



株式会社嶋袋商店 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年6月17日

株式会社嶋袋商店
代表取締役 嶋袋 大三

◆経営方針

“人と大地が微笑むために”

◆目指す姿

排出事業者の方が一番困っていることから解決する様、たゆまぬ努力する企業であり続ける。

SDGsの達成に向けた取り組み

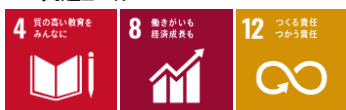
働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

採用後の丁寧な教育指導や、Quality Control活動への参加を通じ、全員参加型の活気ある職場作りを実施

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

再生可能エネルギーの導入・利用推進/J-クレジットを活用した森林保全活動への参画

— 関連ゴール —



貧困・飢餓の撲滅

全ての人々が健やかに暮らせる社会の実現のため、相対的貧困や飢餓をなくす活動に取り組めます。

<具体的な取り組み>

子ども食堂への賛同・協賛・寄附

— 関連ゴール —



環境問題の認識・理解の推進

植林・植樹やJ-クレジット活用等、地域の皆さまと連携しながら森林保全活動に取り組む、情報発信を実施。

<具体的な取り組み>

植林・植樹活動への取り組み

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。



【本サービスの概要】

1. 名 称	ごうぎんSDGs経営応援サービス
2. 対象となる方	当行と取引のある法人および個人事業主のお客様
3. サービス内容	<p>【無料サービス】</p> <ul style="list-style-type: none">・チェックシートを活用して、お客様のSDGsへの取り組み状況について把握を行い、結果レポートを作成いたします。・作成した結果レポートにより診断結果をお客様に提供いたします。 <p>【有料サービス（55,000円税込み）】</p> <ul style="list-style-type: none">・お客様との面談、結果レポートの活用により、ホームページへの掲載等に使用可能な「SDGs宣言」の策定をサポートいたします。・またご希望により、当行からニュースリリースを実施し、対外的な情報発信をいたします。

※チェックシートの作成については、地域企業のSDGsへの取り組み支援に賛同いただいた損害保険ジャパン株式会社およびSOMPOリスクマネジメント株式会社に協力いただいています。